

おやま 市議会だより



第278号

●主な内容

小山市被災者住宅復旧支援条例の制定案を可決

議案とその内容……………②	市政一般質問……………⑥～⑨
人事案件……………②	議会報告会の案内……………⑨
陳情……………②～③	議会日誌等……………⑨～⑩
審議結果……………③～④	市議補選結果……………⑩
議員提出議案……………③～④	次回定例会の予定……………⑩
委員会報告……………④～⑥	

平成28年11月1日号



渡良瀬遊水地第2調節池に飛来したコウノトリ（10月3日）

小山市議会

編集 議会広報委員会

9月

定例会のあらまし

平成28年9月1日～9月28日

平成28年第3回(9月)定例会は、9月1日～9月28日までの28日間の会期で開かれました。

本定例会では、平成28年度一般会計補正予算案をはじめ、平成27年度全会計決算の認定案、条例の制定、一部改正案などについて審議しました。

9月1日、市長から所信表明および市政一般近況について報告があり、続いて議案26件、報告5件が上程され、提案理由の説明を受けた後、議案4件を即決しました。

9月5日～8日は、4会派および9人の議員が市政に対して一般質問を行いました。

8日は上程議案に対する質疑の後、各委員会への付託を行い、これを受けて、9月12日～16日、28日に各委員会がそれぞれ開かれ、審査を行いました。

9月28日には、各委員長報告が行われ、審議の結果、議案21件を可決・認定、1件を継続審査、陳情2件を不採択としました。さらに、動議にて角田良博議員に対する辞職勧告決議が提出され、賛成多数で可決され、定例会を閉会しました。

9月28日には、各委員長報告が行われ、審議の結果、議案21件を可決・認定、1件を継続審査、陳情2件を不採択としました。さらに、動議にて角田良博議員に対する辞職勧告決議が提出され、賛成多数で可決され、定例会を閉会しました。

陳情

9月定例会では、新たに受理した陳情2件について審査しました。その結果、2件を不採択としました。

新たに受理したもの

陳情2件

●市議会決定の遵守・履行等を求める陳情書

〔提出者〕

小山市横倉新田

平野 正美

主な議案

9月定例会で議決した市長提出議案の中から、主なものをお知らせします。

◆平成28年度小山市一般会計補正予算(第1号)―歳入歳出それぞれ6億4030万7千円の増額補正。関東・東北豪雨災害に伴う住宅復旧支援事業、介護ロボット等導入促進事業など。補正後の予算総額は、613億9030万7千円。

◆平成27年度小山市国民健康保険特別会計(事業勘定)ほか9特別会計決算の認定―歳

るため、条例を制定するもの。(施行日)公布の日

人事案件

◆教育委員会教育長の任命

小山市西城南3丁目

酒井 一行(再任)

昭和23年7月23日生



あいさつする酒井教育長(左)

◆固定資産評価審査委員会委員の選任

小山市大字迫間田

篠原 正己(再任)

昭和23年11月19日生

◆人権擁護委員候補者の推薦

小山市大字神鳥谷

松村 博子(再任)

昭和21年11月10日生

小山市大字寒川

青木 忍(再任)

昭和23年2月2日生

小山市大字大本

飯田 和男(新任)

昭和29年10月31日生

〔提出者〕
小山市駅東通り3丁目
NPO法人日本法輪大法学会
栃木事務局

▽審査結果 不採択

●中国共産党政府による法輪功迫害の停止と、臓器の強制摘出の停止のための日本政府の正義の行動を求める意見書に係る陳情

〔提出者〕

平成28年第3回定例会（9月）審議結果

議決結果

議案番号	議案名	議決結果	
補正予算			
議案第64号	平成28年度小山市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第65号	平成28年度小山市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第66号	平成28年度小山市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
決 算			
議案第67号	平成27年度小山市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	全会一致
議案第68号	平成27年度小山市国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について	原案認定	賛成多数
議案第69号	平成27年度小山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第70号	平成27年度小山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第71号	平成27年度小山市病院事業債管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第72号	平成27年度小山市墓園やすらぎの森事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第73号	平成27年度小山市与良川水系湛水防除事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第74号	平成27年度小山市農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第75号	平成27年度小山市小山第四工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第76号	平成27年度小山市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第77号	平成27年度小山市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第78号	平成27年度小山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	全会一致
条 例			
議案第79号	小山市被災者住宅復旧支援条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第80号	小山市税条例等の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第81号	小山市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第82号	小山市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致

代表 軽部 彩奈
 〈趣旨〉 次の各号の実現のため、日本国政府ならびに関係機関に意見書の提出を要望する。

A、中国共産党政府による法輪功愛好者に対する身体拘束と拷問、ならびに法輪功愛好者およびその他の良心の囚人からの臓器強制摘出を公に非難するとともに、即時停止するよう中国政府に求める。

B、日本国民を中国共産党政府の人権犯罪の共犯者にさせないために、日本国民が臓器移植の目的で中国に渡航することを禁止すべく、必要な法整備を行う。

C、日本国内において、駐日中国公館による法輪功に対する誹謗中傷・妨害を即時停止するよう、駐日中国公館ならびに中国政府に求める。

▽審査結果 不採択

議員提出議案

定例会最終日、植村一議員ほか4名から、角田良博議員に対する辞職勧告決議が提出されました。審議の結果、原案どおり可決しました。

◆角田良博議員に対する辞職勧告決議—市議会議員は、議

会の最高規範である小山市議会基本条例第23条において、小山市議会議員の政治倫理に関する条例の定めを遵守し、政治倫理に反する疑惑を持たれるおそれのある行為をしない等、市民の代表者としてふさわしい品位を保つよう努めなければならないと定めている。しかし、角田良博議員においては、小山市議会議員の政治倫理に関する条例の政治倫理基準に違反するとし、審査請求のあった県道拡幅工事での用地の明け渡しを約7年間行わなかった件、並びに女性職員に対するセクハラ・パワハラ疑惑の件の2件について、政治倫理審査会では、いづれも政治倫理基準に抵触するとし、役職辞任および議員辞職をすべきとの審査報告がなされた。さらに、9月議会最終日、12月議会初日、2月議会初日、6月議会初日に提出された角田良博議員に対する辞職勧告決議が賛成多数により可決された。議員は、議会での議決結果を最大限尊重しなければならないことは当然のことであるが、角田良博議員においては、議員辞職どころか副議長の辞任にすら応じず、議員活動を続けてい

議案第83号	小山市特定教育・保育施設及び特定地域型事業の利用者負担に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
その他の議案			
議案第84号	建設工事請負契約の締結について	原案可決	全会一致
議案第85号	調停の申立て等について	原案可決	全会一致
議案第86号	教育委員会教育長の任命について	原案同意	全会一致
議案第87号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	全会一致
議案第88号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意	全会一致
議案第89号	専決処分承認を求めることについて	原案承認	全会一致
議員提出議案			
議案第7号	角田良博議員に対する辞職勧告決議の提出について	原案可決	賛成多数
陳情			
陳情第28-7号	市議会決定の遵守・履行等を求める陳情書	不採択	賛成多数
陳情第28-8号	中国共産党政府による法輪功迫害の停止と、臓器の強制摘出の停止のため日本政府の正義の行動を求める意見書に係る陳情	不採択	全会一致

※議案第67号は、議会閉会中に決算審査特別委員会を招集して審査しました。

賛否一覧表（起立採決）

	議決結果	賛 成	反 対	高橋	渡邊	土方	佐藤	渡辺	嶋田	森田	苅部	大木	植村	橋本	福田	岡田	荒井	篠崎	小林	福田	鈴木	安藤	大出	荒川	小川	山野	青木	関	石川	塚原	生井	角田	石島				
				栄	一郎	美代	忠博	一男	積男	晃吉	勉	英憲	一	守行	幸平	裕	覚	佳之	英恵	洋一	清三	良子	ハマ	美代子	巨	孝	智子	良平	正雄	俊夫	貞夫	良博	政己				
決 算																																					
議案第68号	原案認定	26:1	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員提出議案																																					
議案第7号	原案可決	25:1	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
陳 情																																					
陳情第28-7号	不採択	6:20	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			

※○＝賛成または採択、×＝反対または不採択、欠＝欠席、除＝除斥
 ※議長（関 良平）は採決に加わりません。
 ※除斥・・・議会における審議を公正なものとするため、議案などと一定の利害関係がある議員はその審議に参加できないこと。

問 市長、副市長、教育長の給与減額措置について、現在までの減額した合計金額は、

答 市長は平成12年10月から、

問 小山市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

答 価格評価点と価格以外の評価点を合計した総合評価点の最も高いものを落札候補者としており、価格評価点は最低入札金額を各入札金額で割った値に80点を掛けて算出しています。

問 市内在住の台湾の方が台湾所在の特定の投資組合等から購入した株式等の利子や配当等の所得については、申告による分離課税とします。

問 総合評価落札方式における落札者の決定基準および価格評価点の算出方法は。

答 市内在住の台湾の方が台湾所在の特定の投資組合等から購入した株式等の利子や配当等の所得については、申告による分離課税とします。

問 価格評価点と価格以外の評価点の配点割合は。

答 それぞれの配点は自治体ごとに決定しており、県や県内他市を参考に価格評価点80点、価格以外の評価点20点としています。

問 建設工事請負契約の締結について

答 日本・台湾間の取り決めに日本国内で実施するため地方税法等が整備され、対象となる利子や配当等についても源泉徴収ができるということなのか。

答 副市長および教育長は平成14年1月から減額措置をしており、平成28年度までで試算すると約5600万円となります。

総務



委員会審査から

議案は、本会議で議決される前に、原則として各委員会で慎重な審査を経ています。委員会審査の中から、主な質疑を紹介します。

これは、議会の議決結果を無視するものであり、議会として看過することはできない。よって、角田良博議員は、議員として自らその責任を重

く受け止め、自らの意思により、速やかに役職辞任はもちらんのこと、議員辞職をするよう強く勧告する。

民生



横倉第一雨水幹線施工予定地 (横倉新田地内)

▼平成28年度小山市介護保険特別会計補正予算(第1号)

問 地域密着型介護予防サービス給付費を減額し、介護予防サービス給付費を増額した理由は。

答 予算編成の時点では、平成28年4月の介護保険制度改正に伴い、介護予防通所介護が地域密着型介護予防サービスに変更されることを見込んでいましたが、結果的には、同サービスに変更がなかったため、今回、予算を組み替えるものです。

▼平成27年度小山市国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算の認定について

問 昨年度の高額療養費の実績で特に高額な医療費の支給の事例は、どのようなものがあるのか。

答 急性大動脈解離で、約790万円の高額療養費を支給した事例がありました。

問 国民健康保険税が高額であるため、国民健康保険特別会計に一般会計から法定外繰り入れを行うべきではないか。

答 国民健康保険特別会計に一般会計から繰り入れることは、国民健康保険の非加入者が、国民健康保険加入者の医療費を負担することとなるため、慎重に検討していきたいと考えています。

教育経済



▼平成27年度小山市与良川水系湛水防除事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 与良川水系の排水機場と国営かんがい排水事業との関連性は。

答 与良川水系の排水機場は荒川、新荒川、与良川第一、与良川第二、塩沢の5カ所であり、荒川、与良川第一、第二の3カ所の排水機場については、老朽化が進んでおり、国営かんがい排水事業での改

修を行うこととなっています。なお、与良川第一、第二排水機場は統合して、維持管理費の節減と円滑な管理を進めていく計画です。

▼小山市農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 低コスト型農業集落排水施設更新支援事業の内容は。

答 これまででは当該施設が壊れてから更新していましたが、これからは施設の機能診断を行い、施設の老朽化の状況、築造年度や構造等を調査したのち、結果を精査し、施設が壊れる前に、部分補修をするなど、施設の長寿命化を図るといった、ライフサイクルコストを勘案した更新整備の計画を立てていくものです。



集落排水処理施設 (大字鏡地内)

建設水道



▼平成28年度小山市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

問 歳出の公共下水道建設費に計上されている大行寺排水区

答 小山市排水対策プロジェクトにおいて策定した豊穂川流域の排水強化対策を、国の交付金も活用して進めていきたいと考えており、雨水対策のための、大行寺排水区

の補正予算を計上するものです。なお、対象地域は、市街化区域内の面積92haで、調整池、雨水ポンプ場、雨水管渠の施設が対象となります。

▼平成27年度小山市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 今後、不納欠損額および収入未済額が増えていく状況が想定されるが、対策をどう考えているか。

答 下水道使用料の滞納者に対しては、夜間の電話催告を9月に行っており、また、臨戸訪問も年4回行っています。現在、下水道使用料は、水道料金と併せて徴収してい

ますが、未納者に対しては、水道の給水停止等も行っていため、滞納者は、減少傾向にあります。

▼平成27年度小山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

問 昨年9月の関東・東北豪雨の被害により、水道事業にどのような影響があったか。

答 水道事業費用の特別損失が約4億円で、羽川西浄水場の復旧工事などの費用です。昨年の9月議会に工事費用等の補正予算を計上し、早急に工事を発注した結果、羽川西浄水場は、12月25日に復旧が完了し、現在、通常運転を行っています。

予算審査



▼小山市一般会計補正予算(第1号)

問 絹義務教育学校スクールバス運行業務委託の内容は。

答 絹義務教育学校が開校するにあたり、絹地区の3つの小学校が、現在の福良小学校の校地に統合されるため、通学距離がかなり延びてしまい、地元から安全面などで、心配の声が上がっており、それらを考慮し、スクールバスの運

行を予定しています。バスは29人乗りの中型で、現在の延島小方面と梁小方面を2台ずつ、朝は1回、夕方は2回に分けて運行する予定です。運行費用については、市内の業者から見積もりをとり、燃料費や人件費等を考慮し、1台につき700万円で、バス4台で1年間に2800万円を見込み、計上しました。契約期間は、平成29年度から平成33年度までの5年間を予定しています。なお、バス業者を選定後、バス業者が関東陸運事務所に運行の申請を行い、許可されるまでには、最低でも約3カ月の期間を要するため、平成29年4月の運行開始に向けて、直ちに入札等の準備を始めたく、追加計上したものです。

問 コミュニティFM放送施設整備実施設計事業費について、どのような番組編成を予定しているのか。

答 災害時は、河川の増水や通行止めの情報など、災害関係の放送を行い、平常時には、地域に密着した決め細かな内容の放送を予定しています。具体的には、地域の話題や、蛇祭りやサマーフェスティバル、小山の日本一ビール祭り

などのイベント情報、飲食店やスーパーなどの生活情報、城山公園の桜の開花状況などの観光情報、ゴミの出し方の変更などの行政情報、その他渋滞情報や血液型の不足状況などを予定しています。

問 関東・東北豪雨災害に伴う住宅復旧支援事業費について、申請の受付時期、申請に必要な書類、受付場所は。

答 申請は10月3日から、来年3月31日まで受け付けを行う予定です。なお、対象世帯には、申請書と案内の文書並びに申請に必要な証明書の様式などを同封して送付します。申請の際には、復旧工事の領収書または施工業者に記載していただいた証明書と、施工後の写真などを提出していただきます。受付場所は保健福祉センター1階の旧たんぼぼ園跡になります。

問 障がい児通所支援費を増額補正する理由は。

答 増額補正の障がい児通所支援費のうち、放課後等デイサービスの給付費が、96%を占めています。このサービスは障がいのある児童生徒を対象に、放課後や長期休暇中に、生活能力向上のための訓練等を提供するものですが、サー

ビスを提供する事業所が急増しているため、近年、給付費が増加しています。平成26年度は1か所でしたが、平成27年度は6か所増え、平成28年度は2か所増えました。また、利用者もこれまで週に1、2回程度の利用であったものが、週に3、4回利用するようになり、さらに、学校から事業所、事業所から自宅までといった送迎サービスもあるため、利用者にとって使いやすいため、

市政を問う

9月定例会市政一般質問

会派代表質問

(発言会派順に掲載、○印は会派代表質問を行った議員)

市政会

- 植村 一 鈴木 清三
- 小林 英恵 橋本 守行
- 嶋田 積男 渡辺 一男

質問項目 ①市長5期目の市政運営および選挙公約②小山区周辺の都市整備

問 これまでの実績と経験を踏まえ、5期目の市政運営を

ービスとして、利用が増えていくもので、今回、これらのことを踏まえ、増額補正をするものです。

決算審査



今回の委員会では、各部長等から主要事業等の説明を受けた後、平成27年度一般会計歳入歳出決算の認定について、閉会中の継続審査とすることに決しました。

どのように進めていくのか。

市長 小山市は、すぐれた人豊かな自然、歴史と文化、優位な立地利便性を有し、今後大いに発展する可能性を有するまちです。その可能性を現実のものとするために、「ひと・行政(市役所)を創る」「まちを創る」「くらしを創る」の3つの「創る」を基本姿勢として、引き続き「人と企業を呼び込む施策」を推進すること、「夢」「未来」あふれる新しい小山づくりに全力を傾注していきます。

問 自然とふれあうことのできる観光橋下流の思川沿いの散策路の整備について、どのように考えているのか。

都市整備部長 国道50号の小山大橋下流の70メートルの区間は、民有地でありませんが、河川管理者である栃木県と協議の上、民有地の所有者と交渉を重ねてきた結果、全幅員約2メートルの散策路として利用できるよう整備工事を進めており、9月中に完成予定です。あわせて、市民の皆さんが安全で快適にご利用いただけるよう、散策路の除草、張り出した樹木の一部剪定等の適切な維持管理を継続して行っています。

※小林英恵議員が「市長5期目の市政運営および選挙公約」について、関連質問を行いました。



観見橋下流の散策路

市民派21

山野井 孝 石島 政己
○塚原 俊夫 青木美智子

質問項目 ①大久保市政5期目の取り組み②財政課題③公共施設の更新④スポーツ振興計画

問 大久保市政5期目となり、不偏不党、特定の政党・団体に偏ることなく、市民本位の行政運営を期待しますが。

市長 平成12年7月の市長選挙に小山市民党の立場で立候補し、多くの皆さんのご支持により当選し、市長就任以来、16万市民のための市政執行に全力を尽くしてきました。そして、このたびの市長選挙において、これまでと同様の立場で、多くの皆さんのご支援により、5選の榮に浴することができたものであります。今後の4年間、小山市をさらに発展させるために、全力を尽くしていく覚悟であります。

問 とちぎフットボールセンター建設のスポーツくじ助成金などが減額になったが、計画変更、見直しはあるか。

教育部長 本市においても矢板市と同様、県サッカー協会の算定ミスが判明し、JFA

補助金、県サッカー協会補助金、toto助成金のいずれも減額となり、これらの補助金等は、当初見込みの約3分の1に減る見通しです。このため、県サッカー協会に対し、補助金の増額要望を行うとともに、整備方法や整備スケジュール等の整備計画の変更も含めた協議を重ねています。最終的な整備方針が決定次第、改めて報告いたします。
※石島政己議員が「大久保市政5期目の取り組み」スポーツ振興計画について、関連質問を行いました。

公明党議員会

○生井 貞夫 荒川美代子
佐藤 忠博

質問項目 ①所信表明②教育行政③総合政策行政④社会福祉協議会

問 保護者の経済的負担を軽減するために、18歳までの医療費無料化を早急に実施しては。

保健福祉部長 ことも医療費助成は、本市において子育て支援の柱として、その拡大と充実を図ってきました。これも医療費助成制度は、子育て世帯が安心して子育てができ

る環境を整備するため、保護者の経済的負担を軽減し、疾病の早期受診を促すために重要な施策であります。そのため、18歳までの医療費無料化等を子育て支援日本一を目指すための重点課題として、財政状況等を勘案しながら来年度中の実現に向けて検討していきます。

問 人と企業を呼び込み新たな雇用を創出するために、新規工業団地を開発する計画があるのか。

市長 現在、小山東部工業団地第二工区とテクノパーク小山南部工業団地の2カ所の工業団地を開発しており、さらに、新4号国道沿線近接、第4工業団地西側「第四工業団地第二工区」および第三工業団地南側「出井地区」の開発について調査検討を進めているところです。今後この調査結果を踏まえ、将来の景気動向、需要動向を見据え、費用対効果、着手時期を検討した上で、重点事業として、新4号国道沿線新規工業団地開発に取り組んでいきます。

おやま創生会

荻部 勉○土方 美代
高橋 栄

質問項目 ①子育て支援②事業主行動計画③ペットの取り扱い④知的資産経営推進事業

⑤苦情・クレーム等総合窓口
問 保護者不在中、子どもの発熱等、保育所からの急な呼び出しに対応するサービスや在宅病児保育の能否について。

保健福祉部長 ファミリーサポートセンターでは会員相互による育児の援助活動を行っています。低料金で送迎や放課後等の一時預かりなどを実施しており、保護者の方による医療機関受診後、保育施設や医療機関から、病児・病後児保育施設などへの送迎を行うことができます。また、在宅病児保育サービスは同センターの病児緊急対応強化事業により、急性期および流行性の病気でない病児・病後児を一時的にお預かりすることができます。利用にあたり、急な発熱等の場合を想定し、事前に会員登録や相談をしておくことをお勧めしています。

問 家族の一員であるペットが亡くなった時、火葬や遺骨

の返却等、行政サービスはできないか。

市長 火葬業務は小山広域保健衛生組合が所管していますが、ペットの火葬については、小山聖苑内に新たに動物専用の火葬炉を整備するか、人と同じ火葬炉を使用するかのいずれかの方法が考えられます。しかし、火葬ができるようにするためには、市民の皆様への理解が必要であり、小山聖苑でのペットの火葬は困難であると思われま。なお、環境課では、問い合わせただければ、ペット霊園業者等のご案内をしています。

個人質問 (発言順に掲載)

石川 正雄 議員

質問項目 ①市役所本庁舎建て替え②介護保険制度③水害対策④思川西部土地区画整理事業

問 豊穂川堤防掘削の監督責任について問う。

都市整備部長 思川西部土地区画整理事業は、栃木県の認可を受けた思川西部土地区画整理組合が事業主体となつて

進められているもので、豊穂川にかかわる工事につきましても、土地区画整理組合により施行されたものです。小山市は土地区画整理法に基づき、組合に対して包括的に支援、指導を行っています。区画整理事業にかかわる個々の工事につきましては、組合が直接発注し、施工管理もしていることから、その監督責任は組合にあります。

荒川 美代子 議員

質問項目 ①国民健康保険事業②保健福祉行政③県立温水プール館の駐車場の改善
問 新市民病院で6月から開始された「レディースドック」の費用の一部を国保事業で助成すべきと思うが。

市長 新小山市民病院では6月から、女性がかかりやすい疾患の早期発見を目的とした検査を取り入れ、女性に特化した「レディースドック」を開始しました。がんの多くは高齢になるほど発症リスクが高まりますが、女性特有のがんは若年化が進み、20歳から40歳代で発症するケースが急増しています。乳がん、子宮がんは早期発見、治療をすることで、生存率を高めることがで

きると言われており、最近はがんに対する関心が非常に高く、特に乳がん検診の受診は増加傾向にあることから、小山市国民健康保険では、来年度から「レディースドック」の助成について、実施する方向で準備を進めています。

大出 ハマ 議員

質問項目 ①平成27年度決算②穂積グラウンドの排水対策③通学路整備④災害対策⑤出張所の駐車場整備

問 穂積グラウンドについて、昨年の関東・東北豪雨後、水はけがあまりよくないが、排水対策をどう考えているか。

教育部長 穂積グラウンドは、学童野球、幼稚園の運動会、老人クラブ活動等、地域住民の方が身近に利用できる多目的の広場として、広く利用されています。本年度、グラウンド東側の県道拡幅工事に伴うフェンスの付け替えおよび桜の木の移植等について実施する予定です。工事後、グラウンドの状況や活用状況を調査し、グラウンド内に簡易の排水ますを設置し、水たまりの改善を行い、利用者の皆様に不便をおかけしないように考えています。



● あなたも「議会だより」に写真を投稿してみませんか。
● 写真は「議会だより」の発行月（1月・2月・5月・8月・11月）に合わせて小山市内の季節感のあるものを募集しています。
● あて先／小山市中央町1丁目1番1号 小山市議会議務局
● 問い合わせは：議会議務局（☎22-9463）までお気軽に！

安藤 良子 議員

質問項目 ①教育行政②改正公職選挙法実施の解析と課題③障がい者自立支援

問 市内の小中学校で組体操の事故防止対策はどうしているか。部活動・新体力テストについてはどうか。

市長 組体操については、スポーツ庁政策課学校対策室から、組体操に係る5つの指針が示されています。これを受け、教育委員会の指導のもと、校長会において、タワーやピラミッドは行わない、その他の体育的活動についても、児童生徒の実態を踏まえ、校長の責任のもとで安全対策を確実に講ずることとすると申し合わせ、安全に十分配慮して、今年度の運動会が実施されています。今後も、児童生徒の安全安心を第一に考えた運動会が実施されるよう、各学校に周知していきます。部活動、

岡田 裕 議員

質問項目 ①介護に関する小山市総合事業②教育行政③ごみ収集方法変更後の改善状況④今後の取り組み④喜沢地区旧奥州街道の道路整備

問 平成28年4月から始まった小山市独自の総合事業および地域介護予防支援制度とは。

保健福祉部長 市独自の総合事業とは、国が定めた介護事業所の人員基準を緩和し、ヘルパー等の資格を持つ事業所職員に加え、市の講習会の修了認定者もサービスの提供者となることができるため、現行サービスの約8割の利用率で利用できるものです。地域介護予防支援制度とは、介護予防活動を実施する団体の立ち上げを支援するため、

大木 英憲 議員

質問項目 ①小山市の中核都市形成②ロブレルの活用③行財政の再建

問 小山市の中核都市形成として現在進めている定住自立圏構想の進捗状況について伺う。

総合政策部長 定住自立圏構想につきましては、昨年6月29日に中心都市宣言を行い、本年4月7日に下野市・野木町・結城市と定住自立圏形成協定を締結し、5月11日には3市1町の民間・地域の有識者等16名で定住自立圏共生ビジョン懇談会を立ち上げ、8月末に将来像および具体的取

第8回 小山市議会報告会について

小山市議会では、議員が地域に出向き議会活動状況を市民の皆様様に報告・説明をし、意見交換を行う『議会報告会』を実施いたします。

日時	会場
11月17日(木) 午後6時30分～	小山城南 市民交流センター
	桑市民交流センター
	絹公民館
11月18日(金) 午後6時30分～	小山東出張所
	間々田市民交流センター 中公民館

お住まいの地域に関係なく、どの会場の報告会に参加いただいても結構ですので、お気軽にお越しください。

主な内容

- ・報告事項「平成28年第3回定例会の審議内容」
 - ・質疑応答
 - ・意見交換会
- 議会改革、ロブシ、本庁舎、その他

森田 晃吉 議員

質問項目 ①水害対策②ロブシレリニユール③庁舎建て替え

問 豊徳川流域の水害対策について、田んぼダムを導入する考えは。

経済部次長 田んぼダムは、田んぼが有する農業の多面的機能である洪水調節機能を最大限に活用し、田んぼから排

渡辺 一男 議員

質問項目 ①経済行政②地区中心施設③思川駅のバリアフリー化

問 農業委員会法改正の概要と、改正を好機と捉え、どの

水路や河川への流出を抑制し、湛水被害の解消を図るもので、落水口等の操作により、畦畔を活用して水を貯え、田んぼをダムとして活用するものです。土木工事や用地買収の必要がなく、整備費用が安価であり、早期の効果発現が期待できることから、引き続き、土地改良区、関係農家との調整を進め、豊徳川流域の排水強化を図ってまいります。

水路や河川への流出を抑制し、湛水被害の解消を図るもので、落水口等の操作により、畦畔を活用して水を貯え、田んぼをダムとして活用するものです。土木工事や用地買収の必要がなく、整備費用が安価であり、早期の効果発現が期待できることから、引き続き、土地改良区、関係農家との調整を進め、豊徳川流域の排水強化を図ってまいります。

ように対応するか何う。

市長 国は、地域農業を牽引する担い手が農業委員となることで地域農業を活性化させること、農地集積や耕作放棄地の発生防止、新規参入の促進による農地の有効利用を図るため、農業委員会の事務の重点化、農業委員選出方法の変更、農地利用最適化推進委員の新設等について法を改正しました。市は、新しい農業委員会の体制を庁内で検討を進め、市民会議も開催し、広く意見をいただきます。各委員選任の際は地域説明会を開催し、周知・説明を行い、地域からの応募者の確保に努め、評価委員会も開催し、選任過程の公正性と透明性も確保し、広く農業に関する識見を有する人材を登用します。

佐藤 忠博 議員

質問項目 ①教育行政②福祉行政③多言語対応の救急活動

問 図書館の利便性向上のため、書籍消毒機と国会図書館の図書館向けデジタル化資料転送サービスを導入すべきでは。

教育部長 図書館では返却処理の際、本の状態を確認し、汚れを拭き取る等の対応をし

ていますが、全ての本の状態を良好に保つのは困難です。

近年、利用者の清潔への意識は高まり、本を安心して利用したいという要望もあり、導入について検討していきます。**市長** 利用者の利便性を考慮し、デジタル化資料転送サービスの参加館の承認申請をしたいと考えています。そのために機器等のネットワーク環境を整える必要がある、なるべく早い時期に導入できるよう、検討します。



中央図書館

議会日誌

- ▽7月
 - ▽15日 栃木県市議会議長会 議・研修会
- ▽8月
 - ▽4日 会派代表者会議／市執行部との定例懇談会
 - ▽8日 議員説明会／会派代表者会議／県南6市市議会議長会定例会・研修会
 - ▽10日 議会運営委員会／議会報告会運営委員会
- ▽9月
 - ▽1日 議会広報委員会／議員説明会
 - ▽8日 議会改革推進協議会
 - ▽9日 議会改革推進協議会 広報検討専門部会
 - ▽12日 民生常任委員会
 - ▽13日 教育経済常任委員会
 - ▽14日 建設水道常任委員会
 - ▽15日 総務常任委員会／議会運営委員会
 - ▽16日 予算審査常任委員会／決算審査特別委員会
- ▽10月
 - ▽6日～7日 全国都市間題会議（岡山市）
 - ▽11日 議会広報委員会／議員説明会／会派代表者会議
- ▽11月
 - ▽22日 会派代表者会議
 - ▽26日 議会改革推進協議会
 - ▽27日 議会改革推進協議会
 - ▽28日 議会運営委員会／民生常任委員会／旧市民病院施設活用等検討特別委員会

